

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) テイカ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒540-0012 大阪府中央区谷町4丁目11番6号	
本票作成	部署名：テイカ(株) 岡山工場 原動課				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	無機粉体及びその加工品の製造を行う工場が県内3ヶ所に持ち、県内事業所の合計従業員数300名、売上高250億円。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山市東区西幸西1072	
	②	熊山工場		赤磐市小瀬木50-1	
	③	熊山工場長船分工場		瀬戸内市長船町長船1239-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 2.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	192,755 t CO ₂			189,348 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 元 年度) の排出量					
	①	岡山工場		185,876 t CO ₂					
	②	熊山工場		5,203 t CO ₂					
	③	熊山工場長船分工場		1,676 t CO ₂					
				t CO ₂					
			t CO ₂						
			t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 酸化チタン・微粒子酸化チタン・チタンマカ・酸化亜鉛・表面処理製品・表面処理製品の加工品	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		3.880 t CO ₂ / (t)	3.802 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 元 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

高効率設備を導入する等の省エネを地道に推進する。また、既存の設備についても再検討を行いエネルギー使用量低減を行う。

【目標削減率達成のための推進体制】

責任者：原動課長

岡山工場の方針に蒸気使用量削減に組み込み、原動課、製造各課を中心に進める。
また、県内事業所は全てISO14001の認証を受けている。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場/熊山工場/ 長船分工場	部会の実施（毎月） 省エネパトロールの実施（毎月） スチームトラップの点検（1回/年） 高効率設備の導入

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	照明のLED化 (順次交換予定) 省エネ空調機の導入 (順次交換予定) 機器更新時、高効率品へ交換 (CO2削減量：350t/年) コンプレッサー類の統合 (CO2削減量：250t/年)
熊山工場	運転条件再検討による蒸気使用量の削減 (順次実施予定) 照明のLED化 (順次交換予定)
長船分工場	省エネ空調機の導入 (順次交換予定) 照明のLED化 (順次交換予定) 省エネ空調機の導入 (順次交換予定) 機器更新時、高効率品へ交換 (順次交換予定)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--